

2024年(令和6年)
第872号

9月

編集及び発行人:
東京土建一般労働組合
杉並支部
杉並区高円寺南3-6-2
TEL(3313)1445
FAX(3313)7096
メール doken-suginami@mx10.ttcn.ne.jp
定価1部50円(購読料は組合費に含む)

●建設業に働くみなさんの仕事とくらしを応援します

すぎなみ

支部会館休館のお知らせ

下記日程は休館となります。ご了承ください。

10月1日(火)終日 書記局会議
土・日・祝日も休館

無料経営相談会

9月26日(木)10時~11時~
けんせつプラザ東京(要予約)

本部・北支部の参加者と
前列左より坪井青年部長、吉田隊長、山上書記、
児玉後継者部長、後列右端藤澤書記



石川県連に支援金を届ける

プロのスキルと 気概に脱帽される 石川県連に支援金

杉並支部より5人(吉田ビーバース隊長、児玉後継者対策部長、坪井青年部長、藤澤・山上書記)が、秋の能登半島復興支援に向けた下見・作業と石川県建築組合連合会へ支援金を届けました。

7月26日22時に杉並支部を出発、能登ボランティアセンターには27日6時30分に到着しました。午前中は「民家のブロック塀解体と運び出し」、午後は「農家の蔵にある大量の木材を切断して運び出し」をおこない、一緒に作業をした一般ボランティアの方から「プロのスキルと気概に脱帽した」と驚きの声。終了後、特に被害の大きかった珠洲市を視察、輪島市にある航空学校ベースキャンプで宿泊しました。

28日は早朝から輪島市の大火災のあった市場周辺を視察、全壊の家が立ち並び街並みに改めて被害の大きさを実感。その後、金沢にある石川県連に支援金を届け「全国のみなさんの温かい支援は本当にありがたい」と嶋田支部長は話されました。

住宅はおろか、液状化による地面の隆起・沈下で道路標識も復旧されていない場所もあり、国が主体となるべきはずの復興政策は進んでいない状況です。5人は28日深夜に無事に戻って来れました。杉並支部では、今月改めて、能登半島地震復興支援活動をおこなっていきます。

能登半島復興支援

組合員交流会「森のビアガーデン」164人参加

ディズニーリゾートペアチケット欲しい人! ハーイ!



ディズニーペアチケットを見事ゲット
(大島悠聖くん・井荻)

12時10分に栗林副委員長の司会で組合員交流会&拡大出陣式がスタート。鎗田委員長、中村本部委員長、角田副委員長のあいさつがあった。



齋藤 組織部長

31本用意したお楽しみ抽選会では大いに盛り上がり、石川組織担当四役の閉会あいさつ・団結ガンバロウで終了しました。

「後継者イベント」(石川組織担当四役)、東京土建まつり(縫村書記長)の呼びかけへと続きました。

発声で乾杯しました。当面する課題では、齋藤組織部長より「みなさんの協力で仲間を増やし、3、100人を超える支部にしていきたい」と、秋の拡大月間成功に向けた訴えがあり、「火災・地震共済加入促進」(河原井厚文部長)、「健診受診の呼びかけ」(岸川社保対部長)、「後継者イベント」(石川組織担当四役)、東京土建まつり(縫村書記長)の呼びかけへと続きました。

鳥島さん(右)と新加入のフィリップさん



【鳥島 周さん(浜福・補修)記】組合に新加入したフィリップさんと原さんの3人で参加しました。名刺交換をおこない、原さんは旧友と再会したそうです。仕事でもつながりが持てるとよいです。

竹中隆子さん(右から2番目)と同僚の2人と初めて参加しました。



【緑水興業株 竹中 隆子さん(高和・消防設備)記】同僚2人と初めて参加しました。組合は色々な活動をしていて、さまざまな職種の方がいますね。とても楽しい時間でした。組合は利用しないとったいないと思います。

秋の拡大月間スタート

仲間を組合へ!組織を大きく

何もしないと組織は減少するばかり。組合では毎年春と秋に強化月間を設けて、組織を大きくする活動をおこなっています。できることをご協力をお願いします。

未加入者教えて
周りに組合未加入者はいませんか?組合のさまざまなメリットを守るためには、組織の大きさがかかせません。詳しい内容は、分会役員・書記局が説明します。ご紹介ください。

訪問行動に参加を
拡大行動日には分会センターに集まって、区内65歳未満の仲間を対象に「組合員アンケート」訪問をおこないます。行動参加者には「行動参加スタンプカード」を配布、5ポイントごとにご当地ラーメンをプレゼントします。ぜひご参加ください。

訪問行動に参加を
拡大行動日には分会センターに集まって、区内65歳未満の仲間を対象に「組合員アンケート」訪問をおこないます。行動参加者には「行動参加スタンプカード」を配布、5ポイントごとにご当地ラーメンをプレゼントします。ぜひご参加ください。

東京土建杉並支部 仲間づくり参加スタンプカード	
分会名	氏名



支部の
ホームページは
こちら

<https://www.doken-suginami.org/shibu/index.html>

東京土建杉並支部

検索

水分取りとまめに休憩して乗り切ろう
(齋藤 孝志・常任執行委員)



【梅田 遼河・記】1日目
の開会式では、全国だけではなく世界各国から核の現状や核運動について話しがあり、それぞれの団体の熱意を感じました。会場の手すりには、今大会に参加できなかった方々の名前の書かれた札があり、活動しているのは自分たちだけじゃない、世界中でこれだけの方々が活動しているんだと実感しました。

2日目は、被爆者の方の話と平和記念公園のガイド付きの案内を受けました。被爆者の話は今回が2回目で、1回目は小学生の時に被爆者の方が



参加者の熱意、運動の前進を

学校に来て、被爆した当時の話を聞きました。その話は今でも忘れられません。今回聞いたお話は小学生の頃に聞いた体験と全然違うお話で、一人ひとり全然違う体験をしたのだと痛感させられました。被爆者たちの声を実際に聞き、この声を代々日本が受け継がなければならぬと思います。

また、核保有国の核が増えており、核廃絶運動を大きくし、世界中から核を廃絶させないと広島・長崎のような被害が世界各地で起こると思うこゝとても心が痛いです。

69(ロッキウ)※行動の大切さや原水爆禁止世界大会の大切さを被爆者の方々から教えていただいたいと思います。

平和記念公園にある広



原爆ドームを背に集合写真



69（ロッキューン）行動とは……内主要駅頭でおこなっているのは毎月数名名行動に参加している

この経験をもつ



【五藤 航汰・記】開会式ではさまざまな国の被災者の話を聞き、色々な形で沢山の方が被害に遭い今、世界や日本がどのような方向で動いているか話を聞くことができ、他人事では無いことを痛感させられるとてもいい機会でした。

動く分科会では、実際に原爆の被害に遭われた広島の方の話を、スライトショーや絵を見ながら聞く時間があり、当時の大変さや辛さを知ることができました。また、今もなお、放射線によつて苦しんでいる方がいることを知り、今後も繰り返したくないという被災者の思いを実際に聞くことができました。今、高齢化が進んでおり、被害に遭われた方の話を聞くことが



この経験を多くの人に伝える

原水爆禁止世界大会には、とても多くの団体が参加しており、二団一団の熱意を感じ、自分たちももつと核廃絶運動を頑張らないといけないと感じました。

月6日または9日夕方に区和宣伝行動のこと。青年部

の人に伝える

難しくなっているようで、若い方が伝承者になって話を受け継いでいるというのを聞き、若い方に少しでも興味を持って欲しいと感じました。

その後、平和公園にある慰霊碑や資料館、原爆の落ちた場所等を解説していただきながら見学しました。初めて見る原爆ドームや被害に遭われた当時の写真や生徒の制服カバン、弁当箱等、原爆での被害やそれに伴う放射線での被害を目の当たりにし、その写真や当時のまま残った遺品が今でも目に焼き付いています。

今回、原水禁世界大会に参加させていただいたことで、さまざまな方の色々な話を聞き、動く分科会では原爆の怖さやリアルを知ることができ、とても貴重な3日間でも多くのことを学ぶことができました。この経験を少しでも多くの人に伝えることが大事だと感じました。

組合の要求実現を



8月20日に公明党・立憲民主党・共産党、27日に自由民主党・維新無所属議員団とそれぞれ政策懇談会をおこないました。

私たちの要望は①建設業を杉並区の地域振興策に位置づける、②現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書を国に提出、③石綿の事前調査・除去費用の施主負担の周知、④公契約条例の実効性を担保するための力添えと現場賃金調査への同行など5点。参加した議員からは「現場賃金調査には引き続き参加する（立憲民主党）」「石綿含有建材（レベル3）までの除去費助成金の創設を検討（公明党他）」などの回答がありました。

区議会政策懇談会



消防団の協力で
実施

簡易模型人体
(トルソー)を使用

**中斷せず連続しておこなうこと
あと必要なのは少しの勇気**



合計36名が受講

普通救命講習

【災害対策委員会】8月4日に支部会館を会場に普通救命講習がおこなわれ、合計36人（新規26人・再講習10人）が受講しました。

杉並消防署と杉並消防団の有資格者のご協力のもと「心肺蘇生」「AED（自動体外式除細動器）」について学びました。

バイスタンダー（その場に居合わせた人）が救急車が到着するまでの間心肺蘇生やAEDを使用することで傷病者の社会復帰率が高まります。少しの勇気で行動に移すことが傷病者を救うことにつながることを学びました。今後の災害対策活動にプラスとなる、大変有意義な講習でした。

問1 「長周期地震動」に関する記述のうち、正しいものはどれか

- ① ゆったりとした揺れをもたらす地震動は、周期が数秒から数十秒と長く続く「長周期地震動」と呼ばれている。
- ② 2003年に発生した十勝沖地震では、震源から250kmも離れた苫小牧市で、石油タンクが火災を起こしたが、これは長周期地震動とは関係のない「スロッシング現象」であった。
- ③ 海溝型の巨大地震の場合、長周期地震動は、震源域から遠い都市部では発生しない。

問2 「山体崩壊・岩屑（がんせつ）なだれ」に関する記述のうち、正しいものはどれか

- ① 地震の衝撃で山体が大規模な崩壊を起こすことがある。巨大な地盤災害であるが、事前の対策により山体崩壊は食い止めることができるようになった。
- ② 岩屑なだれは、大量の土石が大量の水を媒体として流下するため、地表との摩擦が大きく速度が遅い
- ③ 岩屑なだれは、大量の土石が空気を媒体として流下するため、地表との摩擦が小さく、速度を増す。そのため、運動エネルギーが大きくなり、破壊力を増す。

問3 「津波」に関する記述のうち、正しいものはどれか

- ①津波が伝播する速度の式にあてはめると、太平洋の平均水深である約4,000mの所では、時速約250kmという新幹線並みの速さで伝播することになる。
- ②「津波地震」とは、地震の揺れそのものは小さいのに、津波を襲来させるタイプの地震を指す。地震によって発生する津波の9割はこのタイプのものである。
- ③「遠地津波」とは、海のかなたで起きた地震によって発生し、海を渡って襲来する地震を指し、気象庁では日本の沿岸から600km以上離れた海域で発生した津波と定義している。



防災士が語る

災害と防災

青木隆之 防災士

防災士模擬試験で 防災について学ぼう

今回は趣向を変えて、実際の防災士試験で使用されている模擬試験をもとに、災害について学んでいきたいと思います。設問は3問です。解答は本号4面に掲載しています（解説次号。または支部担当「双木まど」）



募集

■ 現場管理 ■

(株)弥彦工務店
代表 児玉 達朗
杉並区和田3-50-3
パークサイドテラスコダマ
Tel.090-2658-4844

■ 外構造園作業スタッフ ■

グリーンスペース計画(株)
代表 益田 陽介
杉並区下井草3-20-11-105
メゾンヴェルトⅢ
Tel.080-1074-4655

■ 電気工事士 ■

【社員】
(有)リケンエナジー
代表 縫村 信秋
杉並区浜田山1-23-7
Tel.03-3290-0122

■ 配管工 ■

【社員】
斎喜工業(株)
代表 齋藤 隆男
杉並区大宮1-2-2-201
Tel.03-3328-9638

■ 防水 ■

【社員】
(株)奄防
代表 南 忠文
西東京市東町5-7-20
Tel.090-8030-8822

■ 造園工 ■

【社員】
(株)ネクストグリーン
代表 堀内 幸雄
杉並区堀ノ内2-7-7-101
Tel.03-6677-7168

■ 測量士・測量士補 ■

【社員・アルバイト】
リーベン開発設計(株)
代表 鈴木 美江子
杉並区阿佐谷南3-31-14
Tel.03-3392-4735

■ 塗装・防水・電気・営業 ■

【社員】
(株)しんせん
代表 小笠原 健悦
杉並区堀ノ内3-49-7横尾ビル1F
Tel.03-3311-2196

■ 塩ビシート専門 ■

【社員】
(株)UPstart
代表 相澤 秀明
杉並区永福1-39-9-106
Tel.03-6677-3747

■ ガラス工 ■

【社員】
(株)住硝
代表 市 大介
杉並区高井戸西2-12-16水村ビル1F
Tel.03-3331-2281

掲載は無料です
どうぞご利用
ください



東京土建西部ブロック(杉並・中野・新宿・目黒・渋谷・世田谷)では、野丁場従事者の交流を目的に「西部ブロックPAL交流会inよみうりランド&BBQ」を開催します。

「詰所にクーラーがない」「トイレの数が少ない」「監督のパワハラがひどい」。このような現場環境もみんなで声を上げることで改善につながります。よみうりランドに集まって、「現場の生の声」を届けています。



現場のこと、
語りませんか？



野丁場
従事者
集まれ！

西部ブロックPAL交流会 inよみうりランド&BBQ

PAL会員
募集中！



概要

日時	10月13日(日) 受付時間: 9時~11時まで
受付	正面入口 スカイゲート付近
集合	11時までに園内「バーベキューパークJU-JU」へ集合
参加費	BBQのみ: 大人(18才以上) 3,500円 小中高生2,000円 BBQ+ワンデーパス: 大人(18才以上) 7,000円 小中高生3,000円
締切	9月25日(水) ※ 申し込みは支部・高取まで



三村 彩子さん

みんなで
勉強
するって
楽しいね

夏休み宿題お助け塾を終えて

【三村 彩子 元教員・記】

今年も7月22日から26日まで杉並支部会館にて宿題お助け塾がおこなわれ、延べ30人の子どもたちが宿題や自由研究を終えました。

初日は、まだ学校の補習があり、なかなか子どもたちもそろいませんでしたが、だんだん日を追うごとに慣れてきて、お互い相談しあって宿題を攻略し始めました。

時には大学生になったOGも来てくれて、彼女の言葉かけのうまいこと、すてきな先生の登場でした。みんなで勉強するって本当は楽しいのです。

自由研究も一人のアイデアが次々発展してできあがっていくのです。学校がばらばらだから同じようなものでもみんなで考えたところもわからないから大丈夫。中学生の宿題に小学生も興味津々です。そこが面白いところです。来年はどうぞお気楽に子どもたちを寄せてください。涼しくて子ども同士の良い学びが体験できます。

税金学習会

【日 時】	9月27日(金) 19時~
【会 場】	杉並支部会館3階
【講 師】	佐々木 淳一 税理士
【対 象】	建設従事者 組合未加入者も参加可
【参加費】	無料

インボイス制度の問題点や電子帳簿保存法について、社会保障制度とも関連付けて学習します。ぜひご参加ください。

各国がおこなっている消費税率の引き下げこそが、内需を拡大する特効薬です。

消費税にどう立ち向かうか

【税金対策部・発】2023年10月1日からインボイス制度が導入され、免税業者も課税業者となつて消費税を納める事態となり、事業者の負担は増加しています。しかし賃金はわずかな上昇のみで、物価高に追いつかない状況が続いています。



CCUSレベルアップ

白色で発行されるCCUSカードですが、一定の就労日数と取得資格があればレベルアップできます。詳しくは支部担当・村松まで

めざそう
ゴールドを

保護具着用管理 責任者講習



今年の4月より労働安全衛生規則(通称「安衛則」)の一部が改正され、労働者が保護具を使用する時は、保護具着用管理責任者の選任が義務付けられました。下記の日程で講習会を開催します。

【日 時】	10月15日(日) 9時~
【会 場】	東京土建技術研修センター
【費 用】	15,000円

※申し込みは支部担当・村松まで(定員30名)

47人で観劇しました



ひまわり(旧主婦の会)観劇会 劇団四季「美女と野獣」



舞浜アンフィシアター
2,000人超収容！

どんどん進む物語、終わってほしくない

「ひまわり会長 大島孝子・記」今回、ひまわりで初の試みとなる劇団四季観劇会を開催しました。幕が上がると、すぐ目が奪われました。工夫された大道具に小道具、演者さんたちの衣装も細かいところまで手が尽くされているのが素人ながらわかりました。どんどん進んでいく物語に、終わってほしくない気持ちになり、惜しい気持ちでいっぱいでした。

公演が終わってもずっと余韻に浸っていました。参加してくれたみなさんからは「良かった」「またやってほしい」と言っていたので、本当に良かったです。また違う作品でこのような企画ができるように努めてまいります。

ひまわりでは、会員を随時募集しています。月々100円の会費でいろいろなイベントに安価で参加できます。詳しくは支部担当・村松書記まで。



大島 孝子
ひまわり会長

仲間です
よろしく

9月当初人員3,006人
(分会・群順 敬称略)



大高 勝行さん

私は杉並区堀ノ内に生まれまし
た。4 人兄弟の 2 番目、戦中生まれ
なので名前の「勝行」は、戦争に勝
つようにと名付けられたようです。
近所にも「勝」という漢字を使った
名前の子どもがたくさんいました。
食べ物も着る物もない、本当に大
変な時代でした。

高校を中退し、手
に職をつけたと思います。
父親のツテで横浜に
あるダクト会社に就
職。出張で全国を廻
り、富山にある紡績工
場の現場では、女工さ
んが多く働いていまし
た。「標準語がカッコ
いい」と、えらくモチ
ました（笑）。

時代の進化に 少しの寂しさ

おおか かつゆき
大高 勝行さん 泉南・板金

当時、ダクトは現
場で亜鉛鉄板を用い
て手加工で作りました。
鉄板はトロッコの
線路で叩いて折り曲
げます。もの凄いい音がします。今は
機械で折り曲げますが、折り曲げ
た鉄板を組み合わせリベットで溶
接し、ダクトを完成させるまでの労
力は相当なものでした。

板金屋だった父親の家業を継ぐ
ため 20 歳の時、杉並に戻ってきました。
た。板金とダクトでは板厚の違いは
ありますが、ハサミや金槌を使用す
ることに変わりはなく、ダクト工事
で得た技術を活かすことができました。
杉並や中野、新宿には板金屋
が多く、2 代目 20 人くらいで二（い
ちいち）会という組織を作り、人工
の貸し借りなどをおこないました。
みんな 20 代で勢いがあつたんです。
板金技能士の資格を取得するた
めに板金組合に加
入しましたが、10 割
給付の土建国保に
魅力を感じて杉並
支部に加入、目やヒ
ジの手術での医療費
払い戻しやお見舞い
金、税務調査の立ち
合いなどではお世話
になりました。

趣味はゴルフです。
始めたのは 23、4
歳の頃で今でもゴル
フコースのメンバー
でプレイしたり、組
合のゴルフコンペに
参加しています。緑の中に居ると心
も体もリフレッシュします。

【取材 双木 淳志



第 369 回



青年部、奥多摩で
遊び尽くす



キャニオニング はスリリング

【青年部・発】青年部は 8 月 18
日に青年部員と家族の計 12 人で
夏の交流会キャニオニング&パー
ベキュー交流会を開催しました。
場所は奥多摩にあるスプラッシュ
東京です。ウェットスーツに着替
え、山を少し登ったところに渓谷
（キャニオン）があり、水は冷た
かったのですが、とてもきれいで、
天然のウォータースライダーや
滝つぼへのダイブ、遊泳を楽しみ
ました。

昼過ぎからはパーベキュー交
流会を開催。たくさん遊んだ後
の一杯がタマライ！お店が用意
した食材では全く足りず、買い
込んできたお肉や海鮮も大いに
堪能しました。

パーベキューを楽しんだ後は、
近くの河原へ。気が付けば、夕
方まで遊んでいました。初めて
参加した太田竜介さん（高和・
楊重）は、キャニオニングは人
生に一度は味わった方がいいほ
どスリリングな体験だった！と
語ってくれました。青年部はこ
れからも面白いイベントを企画
していきます。みなさんの参加
お待ちしております。

第 2 回

杉並写真コンクール

～写真で伝えたいこと～

自身の写真力を試そう！

昨年に引き続き、杉並写真コンクールを開催します。プロの
写真家による入賞作品審査と講評があります。

■応募資格 組合員とその家族

■応募ジャンル

- ① 組合活動 ② スナップ写真
③ 風景 ④ 「憧れ」の 4 部門

※ 応募は 1 ジャンル 3 点まで（1 人最大 12 点）

※ 応募作品は昨年 12 月から応募締切までに撮影したもの

■応募締切＝2024 年 10 月 31 日（木）

■応募方法

- ① 応募用紙と一緒に写真データを支部まで提出ください
② 写真データは支部メールまたは
支部 LINE から投稿可

■表彰＝特選 1 点・準特選 1 点・入選 3 点

※ 詳細は支部双木まで



応募は
こちらから

共済給付

慶弔傷病見舞金支給
7 月申請 8 月給付分 24 件

どげん共済は組合員が病
気やケガで働けなくなった
時の生活を助け合い、結婚や
出産、仲間や家族が亡くなっ
た時などに給付されるみん
なの助け合い制度です。これ
までに多くの仲間が給付を
受けています。（敬称略）